

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries



インスピレーションになるう

ガバナー月信 Vol.4

国際ロータリー第2840地区〈群馬〉2018-2019年度

経済と地域社会の発展月間・米山月間



2018 10

宮内ガバナー事務所
群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL 027-212-2840
FAX 027-212-2841

目 次

地区大会のご案内	
ガバナーメッセージ	01
ロータリー財団セミナー	02
米山記念奨学会 指定校説明会	04
第1回会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会	05
会員増強に関するアンケート結果	06
青少年交換長期受入学生歓迎会・派遣学生帰朝報告会	09
地区大会記念ゴルフコンペ	11
森田ガバナーエレクトからのお知らせ	12
ぐんま経済新聞掲載企画について	13
ガバナー公式訪問要領・日程表	16
年間行事予定表	19
周年行事予定クラブ	22
新会員紹介・訃報	23
出席報告	26
コラム	27
ハイライトよねやま	29
ガバナー事務所よりお願い	31

地区大会のご案内

地区大会 第一日

地区指導者育成セミナー

日時：2018年10月6日(土) 14:00～16:45		場所：館林市文化会館 小ホール	
<司会> 地区副幹事 山本 樹			
13:30～	登録受付（昼食の用意はありません）		
14:00～14:15	開会挨拶・RI会長代理紹介	ガバナー	宮内 敦夫
	RI会長代理挨拶	RI会長代理	高野 孫左工門 様
	本日の趣旨説明	地区研修委員長	竹内 正幸
14:15～15:15	基調講演	RI会長代理	高野 孫左工門 様
	テーマ：未定		
15:15～15:30	休憩		
15:30～16:30	講演	危機管理委員長	森田 均
	テーマ：ロータリアンのための危機管理		
16:30～16:45	講評	地区研修委員長	竹内 正幸
16:45	閉会挨拶	ガバナー	宮内 敦夫

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

日時：2018年10月6日(土) 18:00～20:00		場所：ジョイハウス	
<司会> 地区副幹事 関口 昇			
橋本 文華			
18:00～18:10	RI会長代理ご夫妻入場		
18:10～18:30	開会挨拶	ホストクラブ 館林ロータリークラブ会長	毛塚 宏
	ガバナー挨拶	ガバナー	宮内 敦夫
	地区大会実行委員長挨拶	地区大会実行委員長	原 初次
	RI会長代理ご夫妻・ご来賓紹介	ガバナー	宮内 敦夫
	RI会長代理挨拶	RI会長代理	高野 孫左工門 様
	RI会長代理ご夫妻へ花束贈呈		
	祝辞	RI元理事・パストガバナー	重田 政信
18:30～19:40	乾杯	パストガバナー	高木 貞一郎
	アトラクション		
19:40～19:50	閉会挨拶	ホストクラブ 大会幹事	新井 保
	ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー	根岸 利正
19:50～20:00	RI会長代理ご夫妻退場		
20:00	閉会		

地区大会 第二日

地区大会・本大会

日時：2018年10月7日(日) AM 9:30~16:50

場所：館林市文化会館大ホール
 ホストクラブ：館林ロータリークラブ
 コ、ホストクラブ：大泉ロータリークラブ
 館林西ロータリークラブ
 館林東ロータリークラブ
 館林ミレニアムロータリークラブ
 <司会> 本島 克幸
 坂上 洋子

08:30	受付、登録		
09:10	オープニングアトラクション	群馬県立館林高等学校吹奏楽部演奏	
09:30	RI会長代理	高野 孫左工門 様 御夫妻入場	
	開会宣言	地区幹事	小暮 雅丈
	点鐘	ガバナー	宮内 敦夫
	国歌・ロータリーソング斉唱	ソングリーダー	根岸 利正
	物故会員追悼	司会者……	
	歓迎挨拶	地区大会実行委員長	原 初次
09:50	RI会長代理紹介及び来賓・ 他地区来訪者・地区役員紹介	ガバナー	宮内 敦夫
10:00	ガバナー挨拶	ガバナー	宮内 敦夫
10:10	来賓祝辞	群馬県知事	大沢 正明 様
		館林市市長	須藤 和臣 様
		館林市商工会議所会頭	河本 栄一 様
10:15	RI会長代理挨拶・RI現況報告	RI会長代理	高野 孫左工門 様
10:45	(休憩)		
11:00	ガバナー報告	ガバナー	宮内 敦夫
	大会委員会報告	委員長	疋田 博之
	資格審査委員会報告	委員長	田中 久夫
	登録委員会報告	委員長	本田 博己
	ガバナー指名委員会報告	委員長	曾我 隆一
	審議会立法案検討委員会	委員長	田中年度地区会計長
	田中年度決算報告	田中年度地区会計監査人	上野 正人
	監査報告	直前ガバナー	西巻 忠彦
	承認	大会決議委員長	田中 久夫
	大会決議案発表	ガバナー	生方 彰
	大会決議案審議・採択		宮内 敦夫
11:50	諸事お知らせ(各会場へ移動、昼食)		
13:00	基調講演・講師紹介	ガバナー	宮内 敦夫
	基調講演	東洋大学副学長	北脇 秀敏 様
	テーマ：「開発途上国の生活環境の向上を目指して」		
14:00	記念事業発表	ガバナー	宮内 敦夫
14:10	各種表彰・感謝状・記念品贈呈		
	RI表彰	RI会長代理	高野 孫左工門 様
	2017~2018年度ガバナー表彰他	直前ガバナー	田中 久夫
	田中年度感謝状・記念品贈呈	ガバナー	宮内 敦夫



地区大会 第二日

14:40	各分区ガバナー補佐と参加45クラブ紹介	各ガバナー補佐と各クラブの会員
15:10	休憩	
15:25	ロータリー家族活動報告	学友委員会・青少年交換学生・ インターアクト・ロータクト・ 米山記念奨学生
16:10	ガバナーエレクト紹介	ガバナー 宮内 敦夫 ガバナーエレクト 森田 高史
16:20	次年度地区大会ホストクラブ挨拶	伊勢崎ロータリークラブ会長 新井 良和
16:30	講評	RI会長代理 高野 孫左工門 様
16:40	ガバナー謝辞・記念品贈呈	ガバナー 宮内 敦夫
16:45	閉会の辞	地区大会部会長 滝野瀬 博志
	点鐘	宮内 敦夫
16:50	諸事お知らせ	

☆ 地区大会懇親会場へ移動（レストラン ジョイハウス）18:00 より

ガバナーメッセージ

国際ロータリー 第2840地区
2018-2019年度ガバナー
宮内 敦夫

RI特別月間テーマ：「経済と地域社会の発展月間」・「米山月間」

7月の事務所開設以来、9月末までに18の会議・行事があります。不慣れでありますので、スタッフ一同も緊張の日々です。9月9日の地区大会記念ゴルフ大会は、天候に恵まれ、大勢の皆様参加を得て実施できました。参加者の皆様、実施運営をしてくださったホストクラブ大泉RC、コ・ホストクラブ館林RCの皆様にご心から感謝申し上げます。

いよいよ10月7日は地区大会です。RI会長代理はRI研修リーダーの高野孫左衛門様(甲府RC)に決まりました。皆様のご参加をお待ちしております。

8月21日からガバナー公式訪問を開始しました。どのクラブも快くお迎え頂き、会長様をはじめ会員の皆様と親しく率直な意見交換ができました。2018-2019年度バリー・ラシンRI会長は、RIと各クラブの関係を密にすべきという考えであります。RI本部・地区・クラブ・会員の意思疎通を図ることはロータリーにとって非常に大切なことです。その意味で、地区の代表者がクラブ例会に出席し、RI会長の指針と地区の方針を伝え、クラブのビジョン・年度計画を伺うことは意義深いことと痛感しました。今後訪問するクラブの皆様にも率直な意見交換をお願いいたします。

10月は「経済と地域社会の発展」がテーマです。R財団の6つの重点分野「1. 平和と紛争防止/紛争解決 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向 6. 経済と地域社会の発展」の一つです。

○ロータリーの使命：ロータリアンが、(人々の)健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

○「経済と地域社会の発展」の目的：ロータリー財団は、ロータリアンが以下のような形で、持続可能で測定可能な長期的改善を地域社会と人々の暮らしにもたらすために、人びとに投資することを可能にします。

○「経済と地域社会の発展」の目標： ①貧しい地域社会の経済発展を促すための、起業家、地域社会のリーダー、地元団体、地域社会ネットワークの能力の向上 ②生産性の高い仕事の機会の創出 ③支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減 ④経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

クラブの奉仕事業の企画に際して参考にして頂きたいと思っております。

ロータリー財団セミナー

開催日：平成30年8月18日(土)
場 所：前橋問屋センター会館
報告者：地区副幹事 長柄 純

2018-2019年度のロータリー財団セミナーには、各クラブ代表者150名余の方々が参加され、今年度から地区補助金報告書もWeb上で運用となる事が伝えられた。

また、今年度より地区補助金の申請額は申請クラブの3年前の年次寄付実績額の1/4（円に換算）以下とし、事業総額がそれ以上になる時、不足分はクラブ負担となるとの説明もあわせて行なわれ、各委員長の今年度の方針が説明された。

午後から「グローバル補助金に対する取り組みへのヒント」と題し、国際ロータリー第2760地区ポリオ・プラス/職業研修チーム委員長、福田哲三氏（名古屋和合ロータリークラブ）による講演が行なわれ、示唆に富む話を聞くことが出来た。

その後分区協議会が行なわれ補助金申請内容などの話し合いが行なわれ、各分区カバナー補佐により分区協議会報告が行なわれた。

以下、当日の次第と講師プロフィールです。

9：20～9：50 登録受付

次 第

10：00

開 会

ガバナー挨拶

アドバイザー挨拶

セミナー趣旨説明

2840地区ガバナー

R財団委員会アドバイザー

R財団委員長

宮内 敦夫

牛久保 哲男

板垣 忍

[議事]

1. 2840地区R財団のあり方について
2. 宮内年度の計画と方針について
3. 年次寄付・恒久基金他について
4. 補助金変更事項について
5. 地区補助金申請と報告について
6. 資金管理について
7. ポリオ・プラスについて

R財団アドバイザー

R財団委員長

資金推進委員長

補助金委員長

地区補助金委員長

資金管理委員長

ポリオ・プラス委員長

牛久保 哲男

板垣 忍

町田 久

山田 利和

今井 幸吉

渋澤 誠

橋谷 晋治

[12：30～13：15昼食]

8. グローバル補助金概要について

G補助金委員長

津久井 功

9. グローバル補助金に対する取り組みへのヒント

講 師

国際ロータリー第2760地区ポリオ・プラス/職業研修チーム

福田 哲三 委員長（名古屋和合ロータリークラブ）

謝 辞

ガバナー

宮内 敦夫

14：30 第1部閉会（会場移動）

14 : 45~15 : 30 第2部分区協議会
第1分区 第2分区A 第2分区B 第3分区
第4分区A 第4分区B 第5分区 第6分区
15 : 45~16 : 25 分区協議会報告 各分区ガバナー補佐
16 : 30 講 評 R財団アドバイザー 牛久保 哲男

【講師プロフィール】

福田 哲三
(第2760地区 名古屋和合RC)

<経歴>

- ・1989年6月 カナダ(オンタリオ州トロント) ウトビコRC入会
- ・2011年5月 名古屋和合RC入会
- ・2013年~2017年 地区職業研修チーム(VTT)委員会 委員長
- ・2013年~2014年 第1回『ワールド・フード+ふれ愛フェスタ(WFF)』実行委員長
- ・2014年~2019年 第2回~第6回WFF実行委員会 副委員長
- ・2018年~2019年 地区ポリオ・プラス/VTT委員会 委員長
- ・2012年~現在 『水と衛生』ロータリアン行動グループ(WASRAG)メンバー
※WASRAG=Water And sanitation Rotarian Action Group

<その他>

マルチプル・ポールハリスフェロー
ベネファクター
米山功労者(第3回)



米山記念奨学会 指定校説明会

開催日：平成30年8月24日(金)
場 所：前橋問屋センター会館
報告者：地区副幹事 小池 敏郎

米山記念奨学会指定校説明会がロータリー関係者12名、大学関係者9大学10名で開催されました。

宮内ガバナー・高木貞一郎米山記念奨学会理事・竹内正幸米山記念奨学会評議員の挨拶に始まり、各大学一人ひとりの自己紹介を頂き、「世界へ届け米山の架け橋」のDVD上映後、齋藤勝也地区米山記念奨学委員長から「米山記念奨学会について・米山記念奨学委員会からのお願い」がパワーポイントを使い説明されました。

その後大学との意見交換では「米山奨学生に相応しい学生の推薦」をお願いしたい旨をロータリー側から行い、学校側もご理解を頂き終了となりました。

又、2019年度4月から当地区は2名の奨学生の枠が増員されたと云うことでした。



第1回会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会

開催日：平成30年8月25日(土) 13:00～15:30

場 所：前橋問屋センター会館 春夏の間

報告者：地区副幹事 山本 樹

司会：浦野 隆

18名の参加のもと、宮内ガバナー、田中会員組織強化委員長、疋田女性ネットワークアドバイザー、阿部女性ネットワーク委員長の挨拶をいただきました。

最初に、7月に各クラブ会長宛にとられたアンケートの結果、分析を田中委員長より説明をしていただきました。その後、各分区ガバナー補佐より分区現況報告を行い前半終了しました。(会員増強に関するアンケート結果参照)

休憩後、女性ネットワーク委員の方々から女性会員獲得について各自の考えを発表していただき、再び田中委員長から退会防止の方策について話されました。その中で、田中年度100名の会員を拡大できたが年度末に50名の退会者が出てしまったことを踏まえ、会員拡大数値目標達成することと同様に、クラブを活性化し会員にロータリーを楽しんでもらい退会者を出さないことの重要性を話されました。

また、森田ガバナーエレクトからは、伊勢崎RCでは新入会員の各々に1名のメンターで3年間担当し、更にメンター会員の会議を行い退会防止に努めているとの事例も紹介していただきました。

最後に、宮内ガバナーの総括をいただき合同委員会を終了しました。



会員増強に関するアンケート結果

報告者：地区幹事 小暮 雅丈

本年度 地区では田中久夫 会員組織強化委員長により、第2840地区「2018-2019年度 会員増強に関するアンケート」が実施され、以下のように集計されました。
問いの1.及び2.は各クラブの目標数なので割愛致しますが、3.以降を会員増強及び退会防止にお役立て下さい。

() 内は回答数

1. 貴クラブにおける今年度の会員純増の目標数は? () 人
2. 1. に含まれる女性会員の純増目標数は? () 人

3. 1.及び2.を達成するために有効だと思われる手段・方法とは? (複数回答可)

- ・現会員から最低1名以上の入会者の推薦 (9)
- ・月1回会員増強の会議を開く (7)
- ・自クラブの地元での広報活動 (6)
- ・こまめな情報収集と勧誘 (4)
- ・オープンゴルフコンペ・オープン飲み会・体験例会などの実施 (4)
- ・青年会議所・商工会議所青年部の入会者の勧誘 (4)
- ・会長・幹事、増強委員長等によるリーダーシップによる拡大推進 (4)
- ・新会員による情報提供 (4)
- ・クラブの若手会員を中心に積極的に増強活動をする (3)
- ・会員の配偶者の知人(男女を問わず)紹介してもらう (3)
- ・職業分類を見直して再度勧誘 (3)
- ・会員勧誘リストの作成 (3)
- ・女性会員により情報を得る (2)
- ・会員各位の取引先より該当者を紹介 (2)
- ・公共イメージの向上
- ・会員増強の卓話により増強への意識を高める
- ・1人の会員が10人に断られることを目標として勧誘する
- ・過去に拾い上げられている候補者の確認と再度の打診
- ・候補者への訪問
- ・会長方針で増強の必要性を訴える
- ・入会するにあたりメリットがあるようにする
- ・若手の会員増強

- ・師・士族（医師・〇〇士）を勧誘
- ・1人では入会しづらいので2人以上一緒に勧誘
- ・銀行関係からの情報の活用
- ・RC以外の会の活動に参加して勧誘につなげる

**4. 新会員が加入して、クラブ・ライフが楽しいと思わせるための工夫は？
（複数回答可）**

- ・委員会活動、同好会、飲み会を増やし交流を深める（26）
- ・新会員に活躍の場をつくる（14）
- ・例会の充実（8）
- ・例会時に新会員を孤立させず皆で積極的に声掛け（7）
- ・家族集会の開催（6）
- ・達成感のある奉仕活動への参加（6）
- ・最初のうちは紹介者からのフォローをしてもらう（5）
- ・新会員へ研修の実施（4）
- ・暖かく迎え入れる雰囲気（3）
- ・他クラブとの交流（3）
- ・新会員の卓話を実施（3）
- ・同年代の会員との接点をつくる
- ・幅広いメンバーとの交流
- ・青少年・米山奨学生との交流

5. 退会防止のために有効だと思われる手段・方法とは？（複数回答可）

- ・休みがちな会員に声掛けとクラブ・例会の情報を伝える（6）
- ・会長・幹事・親しい友人からの早めの情報収集（3）
- ・メンターをつける（3）
- ・人間関係の改善（2）
- ・夜間例会の実施（2）
- ・ロータリー活動が有意義と思えるような奉仕活動の活性化（2）
- ・入会3年以内の会員の出席率をチェックし出席率が悪ければ連絡をとりフォローする
- ・クラブの魅力を伝える
- ・お互いの立場を理解し尊敬しあう
- ・退会しそうな欠席の場合面談等により回避する
- ・過度な上下関係の緩和
- ・例会の工夫
- ・会員同士の繋がりをもつ
- ・楽しいクラブづくり
- ・会員がクラブとどのように関わりたいのかを見極め会員の居心地のよい場所をつくる

※上記4.の回答と重複が多数あり

6. 会員が拡大することによって得られるクラブのメリットは？（複数回答可）

- ・財政的な安定（33）
- ・上記によりさらに会員の増加や事業の拡大（15）
- ・クラブに活気が出て活性化する（14）
- ・人脈が広がる（9）
- ・情報網の拡大（6）
- ・1人1人の負担の軽減（5）
- ・例会の雰囲気向上（4）
- ・クラブの周知
- ・会員の平均年齢の若返り
- ・委員会活動の充実
- ・運営費が増えることにより会費の引き下げが検討できる
- ・長年積もった淀みの刷新

7. 反対に、クラブにとってのデメリットは？（複数回答可）

- ・コミュニケーションの低下（5）
- ・出席率の低下（3）
- ・ロータリアンとしてふさわしくない人物の入会により品位の低下（3）
- ・まとまりがなくなる（3）
- ・会場設営の困難さ（2）
- ・会員同士の世代ギャップ（2）
- ・高齢会員の退会（2）
- ・経験豊かな会員の疎外感の増加
- ・1つのクラブとしての一体感が崩れるのでは
- ・事務局の負担
- ・人任せになってしまう
- ・無理な役割を強いる
- ・全体掌握の難しさ
- ・人数を意識した企画が必要
- ・退会しやすくなってしまう
- ・人間関係の複雑さ
- ・会員が増えると様々な価値観を持った意見やアイデアが現れ、より一層のガバナンスが求められるためしっかりしたビジョンのもとに一貫した諸活動が必須である

青少年交換長期受入学生歓迎会・派遣学生帰朝報告会

開催日：平成30年8月26日(日)
場 所：前橋問屋センター会館
報告者：地区副幹事 関井 宏一

前橋問屋センター会館龍の間に於いて「青少年交換長期受入学生歓迎会・派遣学生帰朝報告会」が開催されました。

昼食後13:00より開会致し、宮内敦夫ガバナーより流暢な英語で挨拶がありました。

原 敬 青少年交換委員長挨拶の後、長期受入学生歓迎会では、2018-2019年度 受入学生スピーチ

Lily Katherine Black	(リライ：D-5630 ネブラスカ州)	前橋東RC
Luke christopher HAHN	(ルーク：D-5960 ミネソタ州)	伊勢崎RC
James Alexander David EDEN	(ジェームス：D-5890 テキサス州)	伊勢崎中央RC
Ian Chase KIRSCHNER	(イアン：D-5100 オレゴン州)	安中RC

宮内敦夫ガバナーより、受入学生へ地区バッジ授与

森田高史ガバナーエレクトから、受入学生へ英語を交えて、歓迎の言葉

壘友理ROTEX代表受入学生へ歓迎の言葉として、困ったことがあれば、気軽に相談してくださいなどと、インバウンド学生も安心した様子でした。

派遣学生帰朝報告会の部

2017-2018年度 長期派遣学生 帰朝報告スピーチ (英語・日本語)

柴崎 葵衣	(桐生RC)	D-5100 オレゴン州
町田 祐里奈	(伊勢崎RC)	D-5910 テキサス州
熊木 玲菜	(安中RC)	D-5890 テキサス州
飯塚 もも子	(藤岡北RC)	D-5960 ミネソタ州

帰国された、全員が、とても良い勉強になり、ロータリーの方に感謝していると話しておりました。特に飯塚もも子さんは、ハリケーンの影響で、外出できない状況だったので、「学校にも行けず、3週間ホストファミリーの家族とトランプしていました。それはそれで、いい思い出」などと話していました。

宮内敦夫ガバナー長期交換帰朝学生へ参加認定証授与

関根俊夫青少年交換委員会アドバイザー長期交換帰朝学生へ労いの言葉

閉会后、地区役員・長期交換帰朝学生記念撮影と参加者全員記念撮影

以上のスケジュールで滞りなく、無事に終了いたしました。

その後、受入学生・ホストクラブ・ファミリー・学校オリエンテーションを行いました。

《受入学生》内容：持参金確認、保険書類確認、ルール確認、月例報告、他

《ホストクラブ・ホストファミリー》内容：受入準備、各種届出手続き、経費請求手続き、保険請求手続き、

《学校関係者》内容：学校での受入体制、スケジュール

参加者62名



地区大会記念ゴルフコンペ

開催日：平成30年9月9日(日)
場 所：太田鳳凰ゴルフ倶楽部

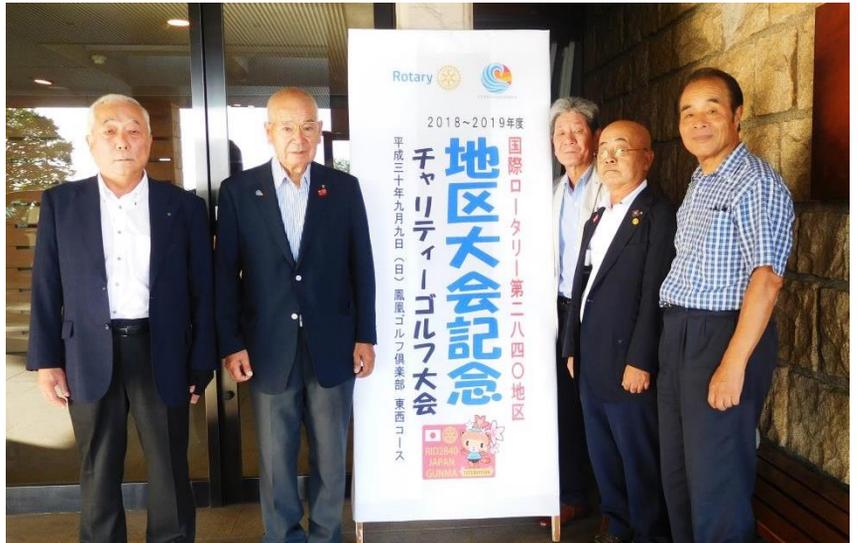
ホストクラブ 大泉ロータリークラブ
実行委員長 杉本 保典
コ・ホストクラブ 館林ロータリークラブ

国際ロータリー第2840地区、地区大会記念ゴルフ大会が太田鳳凰ゴルフ倶楽部に於いて262名のロータリアンが参加し、盛大に開催されました。

当日は天候に恵まれ、参加された皆様は和気藹々とゴルフを楽しんでいたようでした。また、表彰式において宮内敦夫ガバナーから上毛新聞社へチャリティー益金の30万円が贈呈されました。

記念ゴルフ大会に参加いただいたロータリアンの皆様には心より感謝申し上げます。
大変ありがとうございました。

〈表彰結果〉			グロス	ネット
●個人戦	優 勝	堀越 一孝 (館林東RC)	82	70
	準優勝	池畠 邦和 (前橋RC)	75	70.2
	3 位	瀨瀨 晃寛 (富岡かぶらRC)	87	70.2
	ベストグロス賞	小巻 行雄 (館林西RC)	72	72
●団体戦	優 勝	前橋ロータリークラブ	230	215.6
	準優勝	伊勢崎中央ロータリークラブ	257	217.4
	3 位	渋川ロータリークラブ	274	217.6



森田ガバナーエレクトからのお知らせ

クラブ運営セミナー（12/15（土））のご案内並びに
森田ガバナーエレクト主催の各種行事予定表



ガバナーエレクト
森田 高史(伊勢崎RC)

クラブ運営セミナーのご案内

日 時 2018年12月15日(土)AM10:00~PM12:00
場 所 伊勢崎プリオパレス
対象者 地区内45クラブの会長エレクト・次年度幹事

本年度各クラブの会長エレクト・次年度幹事の皆様にお集まり頂きまして、次年度のクラブの組織編成のあり方や各種ロータリー情報を共有して、クラブの組織編成や予算編成に反映して頂きたく、PETSに先がけて、上記の日程にて「クラブ運営セミナー」を開催させて頂きたいと考えております。

各クラブの会長エレクト・次年度幹事の皆様におかれましては、後日詳細なご案内をさせて頂きますので、ご出席頂きますよう、よろしく願いいたします。

森田ガバナーエレクト年度 地区主要行事予定表

2018	12	1	午後	土	第1回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
		15	午前	土	クラブ運営セミナー	伊勢崎プリオパレス
		15	午後	土	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	伊勢崎プリオパレス
2019	2	2		土	地区委員会事業計画協議会	伊勢崎プリオパレス
		16	午後		地区チーム研修セミナー	伊勢崎プリオパレス
	3	16~17		土~日	会長以外・幹事以外研修セミナー(PETS・SETS)	伊香保 福一
	4	13	午前	土	第2回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
		13	午後	土	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	伊勢崎プリオパレス
	5	12	終日	日	地区研修・協議会	境総合文化センター・伊勢崎プリオパレス
	6	22	午前	土	第3回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
22		午後	土	地区会員増強セミナー	伊勢崎プリオパレス	

ぐんま経済新聞掲載企画について

ガバナー 宮内 敦夫
公共イメージ委員長 槻岡 行支

拝啓 初秋の候、皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、先般各クラブへお知らせ及びご依頼をさせて頂きましたが、本年度も群馬経済新聞様のご協力を頂き、前年度に引き続き、ぐんま経済新聞に毎週、地区内45クラブのクラブ紹介を掲載させて頂きます。

掲載要項と掲載予定を再度お知らせさせて頂きますので、ご確認下さいますようお願いいたします。

尚、本年度は月信の紙面上で掲載面のご紹介ができませんので、掲載面は毎週木曜日発行の「ぐんま経済新聞」でご確認頂けますようお願いいたします。

敬具

【クラブ紹介記事 要項】

1. 木曜日発行の「ぐんま経済新聞」にて、国際ロータリー第2840地区の45クラブのクラブ紹介を毎週1クラブずつ行う。
2. 記載項目
 - クラブ紹介（クラブの特徴やトピックス）
 - クラブ会長挨拶
 - クラブ概要（会長・幹事名、事務局所在地、例会情報など）上記項目を600字程度で記述のこと
3. 会長顔写真を掲載
4. フォーマットは下記の通り

	国際ロータリー第2840地区〈群馬〉
	〇〇〇ロータリークラブ
■ 会長あいさつ	■ クラブ紹介
.....	〇〇会長

記事掲載企画

記事内容：クラブの紹介

原稿（会長の写真を添えて）の提出先：ぐんま経済新聞社 小曾根 要人 様

seisaku@gunkei.com まで

	RC	新聞掲載日 (木曜日)	原稿締切り日 (厳守)
第4分区A	太田	9/6	8/23
	太田西	9/13	
	太田南	9/20	
	新田	9/27	
	太田中央	10/4	
第3分区	高崎	10/11	9/27
	高崎南	10/18	
	高崎北	10/25	
	高崎東	11/1	
	高崎シンフォニー	11/8	
	高崎セントラル	11/15	
第2分区B	伊勢崎	11/22	11/8
	群馬境	11/29	
	伊勢崎中央	12/6	
	伊勢崎南	12/13	
	伊勢崎東	12/20	
第2分区A	桐生	検討中	12/13
	桐生南		
	桐生西		
	桐生赤城		



	RC	新聞掲載日 (木曜日)	原稿締切り日 (厳守)
第1分区	前橋	検討中	1/24
	前橋西		
	前橋東		
	前橋北		
	前橋南		
	前橋中央		
第6分区	富岡		3/7
	藤岡		
	安中		
	藤岡北		
	富岡中央		
	碓氷安中		
	藤岡南		
	富岡かぶら		
第5分区	渋川		4/18
	沼田		
	草津		
	中之条		
	沼田中央		
	渋川みどり		

ガバナー公式訪問要領・日程表

ガバナー公式訪問要領

国際ロータリー第2840地区 2018-2019年度

1. ガバナー公式訪問は単独クラブ訪問とします。
2. 訪問時は、ガバナー補佐、地区幹事、分区担当副幹事を原則同行します。
3. 公式訪問の進め方とタイムスケジュール
 - (1) クラブ役員懇談会（例会前50分）
会長・幹事・会長エレクト・会員増強委員長・公共イメージ委員長および地区役員、インターアクト、ローターアクト提唱クラブは、各会長も出席してください。
 - (2) 例会（ガバナースピーチに20分程度下さい）
 - (3) クラブ協議会（例会後60分）参加者は、上記役員のほか、各委員長、新入会員の出席をお願いします。内容は、クラブの現況、例会出席状況と楽しい例会作りの工夫、会員の年齢構成、会員増強と退会防止の方策、クラブの長所・改善点、各種寄付状況、奉仕プロジェクトの履歴と現況、公共イメージと認知度向上のための戦略などについて懇談したいと思います。
4. ガバナー補佐は、事前に所管のクラブを訪問し、例会あるいはクラブ協議会に参加し、クラブの現況とニーズを把握し、所定の書式（後日依頼）にて公式訪問の1週間前までに報告してください。
5. 各クラブは現況報告書（5部）を8月31日までにガバナー事務所に提出してください。9月1、2週に訪問するクラブは仮報告書で結構ですから、訪問2週間前に提出してください。



日程表

2018年	9月	4日 (火)	沼田
		6日 (木)	渋川
		10日 (月)	高崎
		11日 (火)	富岡かぶら
		12日 (水)	富岡
		13日 (木)	碓氷安中
		16日 (日)	RLIセミナー (Part I)
		18日 (火)	安中
		19日 (水)	新田
		20日 (木)	藤岡
		21日 (金)	藤岡南
		25日 (火)	高崎セントラル
		26日 (水)	前橋中央
		27日 (木)	高崎東
	10月	9日 (火)	高崎南
		10日 (水)	前橋南
		11日 (木)	群馬境
		12日 (金)	前橋西
		15日 (月)	伊勢崎東
		16日 (火)	伊勢崎南
		17日 (水)	高崎北
		18日 (木)	伊勢崎中央
		19日 (金)	高崎シンフォニー
		22日 (月)	桐生
		23日 (火)	桐生赤城
		24日 (水)	伊勢崎
25日 (木)	富岡中央		
26日 (金)	桐生西		



日程表

2018年	10月	29日 (月)	前橋北
		30日 (火)	前橋
		31日 (水)	桐生南
	11月	13日 (火)	藤岡北
		14日 (水)	太田西
		15日 (木)	前橋東
		16日 (金)	太田中央
		22日 (木)	太田
		27日 (火)	館林西
		28日 (水)	館林東
		29日 (木)	館林ミレニアム
	12月	30日 (金)	館林
		4日 (火)	太田南
		5日 (水)	大泉

年間行事予定表

開催日		項目	場所	
2018年	『基本的教育と識字率向上月間』			
	9月	9日(日)	地区大会記念ゴルフコンペ	太田 鳳凰ゴルフ場
		16日(日)	RLIセミナー Part I	前橋問屋センター会館
		22日(土) (午前)	第2回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所
		22日(土) (午後)	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋商工会議所
		30日(日)	米山記念奨学生カウンセラー研修会	前橋問屋センター会館
		30日(日)	米山研修セミナー	前橋問屋センター会館
	『経済と地域社会の発展月間』・『米山月間』			
	10月	6日(土)	地区指導者育成セミナー	館林市文化会館
		6日(土)	RI会長代理歓迎晩餐会	レストランジョイハウス
		7日(日)	地区大会	館林市文化会館
		7日(日)	懇親会	レストランジョイハウス
		10日(水)	RI決議審議会(オンライン)	
		13日(土)	群馬県ロータリークラブ野球大会 開会式	桃ノ木川グランド
		21日(日)	青少年交換派遣学生選考会	前橋問屋センター会館
		27日(土)	群馬県ロータリークラブ野球大会 閉会式	桃ノ木川グランド
		28日(日)	RLIセミナー Part II	前橋問屋センター会館
	『ロータリー財団月間』			
	11月	3~4日	RYLA研修セミナー	高崎 サンコー72CC
		10日(土)	ロータリー財団補助金管理セミナー	前橋商工会議所
		11日(日)	青少年交換派遣候補生 第1回オリエンテーション	伊勢崎プリオパレス
		25日(日)	RLIセミナー Part III	前橋問屋センター会館

『疾病予防と治療月間』			
2018年	12月	1日(土)	(森田年度) 第1回ガバナー補佐会議 前橋問屋センター会館
		9日(日)	米山記念奨学生選考会面接官 オリエンテーション ホテルメトロポリタン高崎
		9日(日)	米山学友会忘年会 ホテルメトロポリタン高崎
		15日(土)	(森田年度) クラブ運営セミナー 伊勢崎プリオパレス
		15日(土)	(森田年度) 第1回ガバナー補佐・ 委員長予定者合同会議 伊勢崎プリオパレス
		16日(日)	青少年交換学生クリスマス会 伊勢崎プリオパレス
2019年 『職業奉仕月間』			
2019年	1月	6日(日)	第3回ガバナー諮問委員会・ GE(森田) 壮行会
		12~19日	国際協議会(GE出席) サンディエゴ
		19日(土)	米山記念奨学生 選考会 前橋問屋センター会館
		19日(土)	第1回地区補助金予備審査会 前橋商工会議所
		26日(土)	会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会 前橋問屋センター会館
『平和と紛争予防/紛争解決月間』			
2019年	2月	2日(土)	(森田年度) 委員会事業計画協議会 (グループ毎) 伊勢崎プリオパレス
		16日(土)	第4回ガバナー諮問委員会・ GE(森田) 報告 伊勢崎プリオパレス
		16日(土)	(森田年度) 地区チーム研修セミナー 伊勢崎プリオパレス
		23日(土)	ローターアクト年次大会 高崎
		土・日	各地IM(8か所)
『水と衛生月間』			
2019年	3月	2日(土)	米山記念奨学生終了式・歓送会 ホテルメトロポリタン高崎
		16~17日 (土)(日)	会長エレクト・幹事エレクトセミナー (PETS・SETS) 伊香保 福一
		23日(土)	第2回地区補助金予備審査会 前橋商工会議所
		28~31日	IA海外研修 台湾

『母子の健康月間』			
4月	13日(土)	(森田年度)第2回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
	13日(土)	(森田年度)第2回ガバナー補佐・ 委員長合同会議	伊勢崎プリオパレス
	14日(日)	青少年交換ホストクラブ 第1回オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	14~18日	規定審議会	シカゴ
	20日(土)	地区補助金最終審査会	前橋商工会議所
	21日(日)	新規米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	21日(日)	新規米山記念奨学生カウンセラー・ 奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	21日(日)	継続米山記念奨学生 資格審査面談	前橋問屋センター会館
『青少年奉仕月間』			
5月	10~11日	IA海外研修受け入れ	中央情報経理専門学校
	12日(日)	地区研修・協議会	境総合文化センター 伊勢崎プリオパレス
『ロータリー親睦活動月間』			
6月	1~5日	国際大会	ドイツ・ハンブルク
	8日(土)	米山記念奨学生指定校選定会議	ホテルメトロポリタン高崎
	8日(土)	米山校友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
	15日(土)	第5回ガバナー諮問委員会	
	15日(土)	現・新地区役員合同連絡会議	
	16日(日)	青少年交換受入学生歓迎会・ 夏期交換学生歓迎会	前橋問屋センター会館
	22日(土)	(森田年度)第3回ガバナー補佐会議	伊勢崎プリオパレス
	22日(土)	(森田年度)会員増強セミナー	伊勢崎プリオパレス

周年行事予定クラブ

開催日			項目	場所
2018年	10月	16日(火)	前橋ロータリークラブ 65周年記念式典	ロイヤルチェスター前橋
2019年	3月	23日(土)	前橋中央ロータリークラブ 25周年記念式典	ロイヤルチェスター前橋
		25日(月)	高崎ロータリークラブ 65周年記念式典	ホテル グランビュー高崎
	4月	6日(土)	高崎セントラルロータリークラブ 20周年記念式典	ホテル グランビュー高崎
		20日(土)	館林東ロータリークラブ 35周年記念式典	レストラン ジョイハウス
		23日(火)	渋川みどりロータリークラブ 25周年記念式典	プレヴェール渋川
	5月	19日(日)	沼田ロータリークラブ 60周年記念式典	ホテル ベラヴィータ
			前橋西ロータリークラブ 55周年記念式典	未定
未定			藤岡ロータリークラブ 55周年記念式典	未定
未定			高崎東ロータリークラブ 40周年記念式典	未定
未定			伊勢崎東ロータリークラブ 25周年記念式典	未定

新会員紹介



氏名 伊藤 大介
クラブ 前橋
入会日 2018年08月21日
職業分類 呉服小売
勤務先 (株)小川屋
役職 代表取締役社長
推薦者 鴻田 敦



氏名 横田 幸雄
クラブ 前橋
入会日 2018年08月21日
職業分類 税理士
勤務先 横田会計事務所
役職 所長
推薦者 鴻田 敦



氏名 田村 香代子
クラブ 前橋中央
入会日 2018年09月05日
職業分類 旅行
勤務先 株式会社総合旅行
役職 代表取締役
推薦者 井上 芙美子



氏名 野沢 八千万
クラブ 桐生
入会日 2018年08月27日
職業分類 レストラン
チェーン経営
勤務先 株式会社フライングガーデン
役職 代表取締役社長
推薦者 森 未廣



氏名 坂本 崇
クラブ 桐生南
入会日 2018年07月02日
職業分類 建材・建設
勤務先 定伸工業(株)
役職 代表取締役
推薦者 山根 明
高山 淳史



氏名 須田 昇
クラブ 桐生南
入会日 2018年07月02日
職業分類 運送業
勤務先 須田運送(株)
役職 代表取締役
推薦者 山根 明
高山 淳史



氏名 柳沢 一貴
クラブ 桐生南
入会日 2018年07月25日
職業分類 金融業
勤務先 (株)東和銀行
桐生支店
役職 支店長
推薦者 大友 昭久
高山 淳史



氏名 高野 こずえ
クラブ 伊勢崎中央
入会日 2018年09月06日
職業分類 ビル清掃
勤務先 株式会社グンビル
役職 代表取締役社長
推薦者 小久保 剛利
小林 正弘



氏名 堀川 寛人
クラブ 伊勢崎中央
入会日 2018年09月06日
職業分類 行政書士
勤務先 司法書士行政書士
堀川寛人事務所
役職 代表
推薦者 小久保 剛利
小林 正弘



氏名 吉田 勝昭
クラブ 伊勢崎南
入会日 2018年08月28日
職業分類 金属加工
勤務先 株式会社YSK
役職 代表取締役
推薦者 鈴木 昭彦
奥村 聡



氏名 小宮 良一
クラブ 高崎
入会日 2018年07月11日
職業分類 不動産
勤務先 株式会社
 アルファプラン
役職
推薦者 代表取締役
 須藤 二三男



氏名 松本 憲行
クラブ 高崎
入会日 2018年07月11日
職業分類 コンサル
 ティング業
勤務先 株式会社PLACE
役職 代表取締役
推薦者 須藤 二三男



氏名 篠崎 友美
クラブ 高崎南
入会日 2018年07月24日
職業分類 酒類販売
勤務先 リカーショップ
 紫乃
役職 代表
推薦者 武藤 康敏
 清水 正郎



氏名 木村 めぐみ
クラブ 高崎シンフォニー
入会日 2018年08月03日
職業分類 税理士
勤務先 税理士法人
 越中会計
役職 代表税理士
推薦者 宮野 孝之



氏名 堀江 明彦
クラブ 太田
入会日 2018年08月09日
職業分類 銀行
勤務先 群馬銀行太田支店
役職 常務執行役員
 支店長
推薦者 石川 重政



氏名 岩田 成樹
クラブ 渋川
入会日 2018年08月23日
職業分類 金融
勤務先 東和銀行渋川支店
役職 支店長
推薦者 佐藤 秀樹



氏名 中木 太一郎
クラブ 富岡かぶら
入会日 2018年08月07日
職業分類 新聞販売
勤務先 (有)ASA富岡
役職 代表取締役
推薦者 新井 嘉之

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



氏名 原 富夫
クラブ 群馬境ロータリークラブ
入会日 1985年04月05日
退会日 2018年07月09日
享年 83歳
勤務先 医療法人 原病院
役職 理事長

1971年 原病院 院長就任
1985年 群馬県医療法人協会 会長
2007年 群馬県議会議員 第5期
2009年 群馬県議会議長
2010年 群馬県知事感謝状
(在職20年以上) 幹事

1985年 米山功労者 第3回マルチプル
1986年 ポールハリスフェロー

故 原富夫さんを偲んで

原病院の院長として地域の医療の充実に貢献されただけでなく、県会議員を5期務めるなど県政や地元の発展の為に長く多大な貢献をされてこられました。

原 富夫さんの足跡は大変偉大であり、私達会員は地元の残された功績を今後忘れることなく自己研鑽に努めて参ります。心からご冥福をお祈り致します。

クラブ会長 田島 正広

出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
45	2112	2127	2132	5	154	81.01

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	3	75.95	124	120	122	2	11
	前橋西	4	78.91	58	58	58	0	5
	前橋東	4	75.09	51	53	53	0	5
	前橋北	3	84.77	71	73	73	0	2
	前橋南	4	90.34	44	44	44	0	2
	前橋中央	4	89.65	26	26	26	0	7
	合計		82.45	374	374	376	2	32
第2分区A	桐生	3	75.44	61	61	62	1	7
	桐生南	4	72.46	35	36	36	0	4
	桐生西	4	91.67	63	63	63	0	9
	桐生赤城	3	81.51	42	45	43	-2	8
	合計		80.27	201	205	204	-1	28
第2分区B	伊勢崎	4	91.30	84	84	84	0	3
	群馬境	4	73.86	25	25	26	1	2
	伊勢崎中央	4	81.10	85	85	85	0	6
	伊勢崎南	3	80.00	30	30	31	1	1
	伊勢崎東	3	80.43	32	33	32	-1	1
合計		81.34	256	257	258	1	13	
第3分区	高崎	3	87.01	130	136	136	0	14
	高崎南	4	72.63	73	74	74	0	9
	高崎北	3	68.72	72	72	72	0	0
	高崎東	4	72.34	42	43	43	0	3
	高崎シンフォニー	3	75.74	43	43	44	1	4
	高崎セントラル	3	100.00	36	36	36	0	0
合計		79.41	396	404	405	1	30	
第4分区A	太田	4	82.77	73	73	74	1	3
	太田西	4	87.24	19	19	19	0	2
	太田南	3	81.29	47	47	47	0	3
	新田	3	82.14	31	30	28	-2	2
	太田中央	4	89.55	55	55	55	0	3
	合計		84.55	225	224	223	-1	13
	第4分区B	館林	4	86.82	53	55	55	0
大泉		4	70.25	34	34	34	0	3
館林西		4	93.75	21	21	21	0	1
館林東		4	89.70	21	20	20	0	3
館林ミレニアム		4	85.34	27	27	27	0	1
合計		85.17	156	157	157	0	10	
第5分区	渋川	4	98.35	64	63	64	1	6
	沼田	3	74.40	69	72	72	0	3
	草津	3	53.33	15	15	15	0	1
	中之条	4	87.78	21	21	21	0	1
	沼田中央	3	88.88	45	45	45	0	3
	渋川みどり	3	77.29	36	36	37	1	2
	合計		80.01	250	252	254	2	16
第6分区	富岡	4	86.34	44	45	45	0	4
	藤岡	4	75.28	52	52	52	0	2
	安中	3	60.49	53	54	54	0	3
	藤岡北	2	80.90	15	15	15	0	1
	富岡中央	4	80.14	35	35	35	0	1
	碓氷安中	3	76.67	11	10	10	0	0
	藤岡南	3	85.72	13	13	13	0	0
合計		77.21	254	254	255	1	12	

2018年8月末現在

コラム

コラム〈みんなの広場〉—皆様の投稿をお待ちします—

これから1年間ガバナー月信でお付き合いをお願いしますが、少しは為になる気持ちのほぐれる話を一話ずつこのコラムに書きたいと思います。このコラムにロータリアンの皆さんが投稿してくださり、意見交換の場になればと思います。

私は、英米文学と英語学の教員としてスタートしましたが、後年になると、隣接の学問分野に関心が湧き、異文化理解—日本人と外国人、言語と国民性の相違などを研究しました。僧侶でもありますので、仏教のみならずほかの宗教へも関心があります。

このコラムでは、私の随想〈徒然に思い浮かぶこと〉とはいえ、ロータリー活動に関係のあることを異文化理解・仏教の教えの観点から書かせていただきます。

【第4話】国際社会における日本人を考える（その1）

第4号（10月号）から6回ほどに分けて、「国際社会における日本人」について私の所感を述べたいと思います。私たちはロータリアンとしてすでに国際社会の只中にあります。200以上の国と地域に538地区、35,705クラブ、会員数1,201,005人がいて、私たちはその一人です。（2018年7月13日現在）

近年、どこに行っても外国人観光客がいっぱいいます。東京オリンピックをひかえ、ますます多くの外国人を迎えることになるでしょう。

日本の産業界の規模維持・発展のためには、労働人口の確保が大切です。外国人労働者を制限して、日本人だけでやっていくことは不可能でしょう。

今や日本文化は世界から非常に注目されています。「クール・ジャパン Cool Japan」という言葉をよく耳にします。coolはもともと「冷たい、涼しい」の意味ですが、。俗語で「すごい、かっこいい」といった意味でも使われるようになり、単なる俗語の域を超えて定着しているといえます。日本人の生活文化に注目が集まるのは、日本の農産物・工業製品の優れた品質・経済力があればこそです。

はじめに

今や、国際交流、異文化理解、文化間交流という言葉は、情報化という言葉とともに長いこと耳にしてきました。インターネットやメールや携帯電話のない生活は考えられません。21世紀は、外方的には世界の「国」という単位を区切る国境は溶けて無くなり、内方的には「国」という中央政府の権限が弱まり地方分権が進み、住民が直接関わりの強い市町村単位のコミュニティが中心となるのではないかとも思われます。

物流と人の交流と情報の交換によって、世界は益々近く、狭くなり、交流は密になってきました。世界はますます狭くなり「地球村」(Global village)化してきました。このような世界の中で、われわれは世界人としてどのように生きていけばよいのか。日本人は他国の国民と比較してどんな特徴を持っているのか。どこをどう変えていけば世界人 (World citizen) になれるのか。このことをこれから考えてみましょう。

20世紀に入ると、科学技術の進歩と工業化は人類を土着農業から都市工業へと移動させた。道具から機械へ、電気から電子へと変わり、近年はIT (Information Technology) と情報の時代であります。世界の人間は国境を越えて直に触れ合い、人間の生活の所産である文化は時に衝突し融合する。異国人との交流、異国の文化との接触、経済・金融のうねりを避けて、ひとり離れて生活をするのは不可能です。まさに国際化の時代に人類は生きているのです。

人類は民族・国・地域により独自の言語を使い、それぞれの歴史を生きてきました。言語と文化は不可分です。「言語は、文化すなわち社会的に継承され、われわれの生活の組織を決定する風俗・習慣を離れては存在しない」と米国言語学者Edward Sapialはいいました。文化は民族の所産であり、民族の所為は言語によってなされます。

世界の人々が交流し、文化を理解するためには、共通の言語が必要であり、異なる文化を理解し認め合う心が必要です。それが異文化理解、異文化交流であります。

とかく日本人は西洋文化を上を仰ぎ、アジア・アフリカの文化を見下げる傾向があります。コミュニケーションの手段としての共通言語は現状では英語であります。日本語が共通言語となることはありえない。日本人にとって、英語を使えるようにすることは、国際社会に生きるためのコミュニケーション・ツールであります。大学生にとっては4年間で習得すべき必須科目であります。

中国では、全国大学英語試験(College English Test)の4級(準1級程度)に合格することが義務づけられています。これに合格しなければ、卒業証書がもらえず、公務員採用試験は受験できません。日本もこのような時代になっています。日本の企業でも、社内会議を英語で行っているところが多いです。小学校での英語教育の導入、中高の英語教育で会話力の重視、大学入試の英語力の測定法、大学での英語教育、これらすべてにおいて改善・変革が起こっています。明治以降、英語をはじめとする主要外国語の習得は、先進国の技術・文化・情報を得るための手段として、読み書きに重点がありました。

現在の情報化時代にあって、また、輸出に依存する経済社会では、情報受容のための語学力に終始するのではなく、発信のための語学力(聞く・話す)、即応性のある語学力が必要です。

以後、順を追って話を進めますが、今回は、「風土と共同体社会の特徴」について考えてみます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライトよねやま

2018.9.13

Vol.222

理事会・評議員会報告 -役員改選で新理事長就任-

下記の通り、理事会（8/21開催・書面）および定時評議員会（9/6開催）を開催しました。

第二十回理事会 議長：小沢一彦理事長 出席者：理事27人 監事2人 列席者3人

【主な議題】評議員後任候補者、理事・監事候補者、2017年度事業報告および附属明細書、2017年度計算書類、2018年度収支予算書一部修正、専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認

第九回評議員会 議長：仲田昌弘評議員 出席者：評議員20人 常務理事・監事8人 列席者1人

【主な議題】定款変更、2018年度評議員の選任、2018年度理事・監事の選任、2017年度計算書類承認など：原案通り承認

理事会および評議員会の前には、直前R I理事としてご列席の齋藤直美氏から「米山記念奨学会の意義」について、また、(公財)米山梅吉記念館理事長であり、当会評議員である積惟貞氏から「米山梅吉記念館創立50周年記念事業」についてのお話をいただきました。各会議終了後には、それぞれ退任される理事、評議員への感謝状贈呈を行いました。また、両会議において、任期満了で理事長を退く小沢一彦氏から最後のごあいさつを頂きました。評議員会終了後のセレモニーでは、齋藤直美氏から小沢一彦氏に感謝状が贈呈されました。



小沢前理事長(左)と齋藤新理事長

第二十一回理事会

評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、右記の役員が選定されました。

理事長	齋藤直美氏 (2760)
副理事長	塙 東男氏 (2820) 若林紀男氏 (2660)
常務理事	武田和夫氏 (2800) 山崎淳一氏 (2830)
	水野 功氏 (2750) 滝澤功治氏 (2680)
名誉理事長	小沢一彦氏 (2780)

GETS でよねやま親善大使がスピーチ

9月3日～4日に都内で開催されたガバナーエレクト研修セミナー（GETS）の2日目午後・閉会本会議において、当会の小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。小沢理事長はこの4年を振り返り、「米山ほどロータリーのためになり、平和のためになるプログラムはない。ぜひこの奨学事業に参画していただきたい」と、ガバナーエレクトにメッセージを送りました。

続く「学友3名のスピーチ」のセッションでは、ロータリー財団（グローバル補助金）学友と ROTEX 学友と共に、よねやま親善大使のアブデルアール・アハメドさんが登壇し、「米山奨学

生に選ばれて～奇跡の出会い～」と題してスピーチしました。母国エジプトの紹介をはじめ、「誰がカウンセラーかわからないくらい、皆さんにお世話になった」という世話クラブとの交流、研究の傍ら尽力する、日本の子どもたちへの異文化交流活動についての思いなどを語りました。アハメドさんならではの、ユーモアたっぷりのスピーチに会場は何度も笑いに包まれ、終わりには大きな拍手が送られました。



寄付金速報 - 10月の米山月間に向けて -

8月までの寄付金は前年同期と比べて0.7%減（普通寄付金:1.4%増、特別寄付金:4.4%減）となりました。昨年1千万円の大口寄付をいただいたこともあり、前年度比では多少減少したものの、直近15年間では2番目に高い寄付累計額となりました。心より厚く御礼申し上げます。

当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度もぜひご協力ください。詳細は当会ホームページをご覧くださいませよう、よろしく願いいたします。

2 地区協同で一級河川の清掃活動

9月1日、柿田川湧水公園の清掃奉仕活動が行われ、第2620地区（山梨・静岡）と第2580地区（東京）の奨学生・ロータリアン、第2620地区米山学友会、同地区インターアクトなど、合わせて約150人が参加しました。

この活動はもともと沼津柿田川RCが長年続けていたもので、4年前から地区の活動となりました。また、奨学生を連れた研修旅行で毎年米山梅吉記念館を訪れていた第2580地区では、当時の地区米山奨学委員長の働き掛けもあり、第2620地区と協同でこの柿田川湧水公園清掃活動を



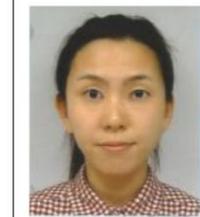
行うことになったとのことです。

米山奨学生やローターアクトたちは、胸までの胴付き長靴を着用し、冷たい川の中に入って外来植物を除去したり、公園内の草むしりをして、汗をかきながら清流の維持に一役買いました。

台湾学友会による日本人への奨学金が10年目

台湾米山学友会（正式名称：(社) 中華民国扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」が設立10年目を迎えました。6月末の締切までに19人の応募があり、台湾米山学友会理事会による選考の結果、過去

最多となる5人の合格が決定しました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約90,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

				
山中 彩 国立台南藝術大学大学院、繊維専攻。染色工芸における表現技法	小島 和華子 国立中興大学大学院、生物医学専攻。うつ病患者の痛み知覚緩和	小菅 理沙 国立台湾大学。東アジア地域包括的経済連携における台湾の参加	松葉 隼 国立政治大学大学院。日本統治期における台湾の交通網形成	烏谷 亜紗子 国立屏東科技大学大学院、農園生産専攻。AI式改良SRI水稲栽培

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 miyauchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信のPDFデータを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしく願いいたします。

表紙写真解説：揚舟 谷田川めぐり

場所・概要

「群馬の水郷 揚舟 谷田川めぐり」は、板倉町の水文化を体験できるイベントです。利根川に平行して流れる谷田川で、船頭が一本の竹ざおを使い揚舟を鮮やかに操船しながら、ゆっくり周遊します。「揚舟」という名前は、普段は家の軒下に吊り下げられていたこと、つまり陸に揚がっていることに由来しています。揚舟は水害時の移動手段として使われていましたが、治水事業が完了した現在では、板倉町内には数えるほどしか残っていません。